

Vol.12 サークル・サークル

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

松尾ジュニアスキースポーツ少年団

メンバー26人(11月1日現在)
代表者:中軽米 秀一さん=南寄木=

◎結成何年目ですか？

昭和55年12月に結成。今年38年目になります。

◎結成のきっかけは？

結成以前から松尾村には、八幡平・松川温泉・竜ヶ森スキー場があり、もともとスキーが盛んな地域でした。また、結成当時は空前のスキーブーム到来で、東八幡平・安比高原スキー場がオープンするなど、練習する場が増えたこともきっかけです。当初は、冬季の体力づくりを目的に結成。その後、競技スキーを目指すスポーツ少年団に移行しています。



昨年開催された第10回県小学校アルペンスキー大会(下倉スキー場)

◎活動の内容は？

スキー競技(アルペン種目)で強



い選手になりたいと思っている松尾・西根地区の小学1年から中学3年までの選手が、冬休み、春休み、土日祝日とシーズンスケジュールに従って活動しています。主に、下倉スキー場で練習を重ね、各種大会に参加しています。

◎今後の目標は？

本団には、全国大会に県代表として出場している先輩がたくさんいます。団員はこの先輩を見習い、各種大会において上位入賞を目標に頑張っています。

また、スキー競技は、スキー場や競技関係者、コーチ、親など周りの人の協力により支えられているスポーツです。支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを心に刻み、1本1本の滑りに集中して取り組むことも大切にしています。

競技スキーに興味のある人はご連絡ください。

■問い合わせ先 代表・中軽米秀一(☎090-2791-9363)、事務局・渡部京子(☎080-1859-1629)

松

川地熱発電所を発表の前に知っておきたいことになりました。

今年7月から協力隊に就任してはや4カ月。私は「沸騰地熱塾」の農業グループに所属しています。グループ内では、熱水ハウスの活用法を話し合いました。土壌問題や、後継者問題などがあり、土壌の影響を受けない水耕栽培に取り組み、市の名産品で高収益も期待できるリンドウの育苗、南国果実の栽培で観光の付加価値を見いだすなど、さまざまなアイデアが出されました。グループ内で話し合ったことは後日「地熱シンポジウム」で発表することになっており、その発表を私が務めることになりました。



今月の担当
古屋 亮輔 さん

地域
おこし
協力隊
だより
Vol.43



地熱シンポジウムで発表

そして迎えた10月15日の「地熱シンポジウム」では、パネリストとして登壇。緊張しましたが、熱水ハウスの活用法を発表しました。講演や他グループの発表も参考になり、有意義なシンポジウムでした。今回の経験を生かして、今後も農業に関連したさまざまなことにチャレンジしていきたいと思っています。